

型技術協会 第130回「技術交流会」

「パナソニックの100年史にみる 成形金型技術の進化」

～ 金型技術が支えるモノづくりの文化 ～

日本の高度経済成長を支えてきた家電事業は、21世紀に入り、大きな潮流の変化に対して、商品とそのモノづくりを時代と社会にマッチングさせ、様々な変革を遂げてきました。家電メーカーであるパナソニックにおいても、それは例外ではありません。一方で同社は、“商品【モノ】を通じ人々の暮らしを豊かにし、社会を革新する”という経営理念は不変として、“パナソニックのモノづくり文化”【コト】を常に大切にしてきました。

この交流会では、100周年を迎えるパナソニックの歴史に触れ、その中で家電のモノづくりを支えてきた成形金型技術の変遷と進化の一端をご紹介します。今後ますます厳しくなると想定されるグローバル競争の中で、金型開発・製造に携わる企業が進むべき方向性など、活発かつ有意義な意見交換の場になることを期待しております。

===== 開 催 要 領 =====

◆開催日時：2018年7月10日（火）

◆見学先：パナソニック ミュージアム
パナソニックプロダクションエンジニアリング(株)
〒571-8502 大阪府門真市松葉町2-7

◆主 催：(社)型技術協会

◆交 通：京阪電鉄「西三荘」駅より徒歩3分（パナソニックミュージアム）

◆集 合：12時50分 パナソニックミュージアム 松下幸之助歴史館前

◆内 容：司 会 ホンダエンジニアリング(株) 堤 健嗣 氏

13:00～14:00 パナソニックミュージアム 見学

- 松下幸之助歴史館
- ものづくりイズム館

14:00～14:30 移 動

パナソニックミュージアム → パナソニックプロダクションエンジニアリング(株)

14:30～14:45 休 憩

14:45～14:55 会社紹介

パナソニックプロダクションエンジニアリング(株) 北川 智一 氏

14:55～15:30 技術講演

「パナソニックのモノづくりを支える成形・金型技術」

パナソニックプロダクションエンジニアリング(株) 技術部 曾山 隆彦 氏

15:30~15:40 質疑応答

15:40~16:30 パナソニックプロダクションエンジニアリング(株) 見学

- 成形事業センター
- 技能道場
- 成形事業センター展示コーナー

16:30~16:45 休憩・質疑応答

16:45~17:00 名刺交換交流会

◆17:00 解散

パナソニック ミュージアム 全景

パナソニック ミュージアム

さくら⁸⁰広場 | ものづくりイズム館 | 松下幸之助歴史館

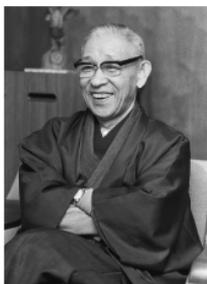


敷地面積：約25,000㎡(約7,576坪)

パナソニック ミュージアム 松下幸之助歴史館 コンセプト

道

松下幸之助の「道」は、94年の生涯で、幾多の苦難を乗り越える中に見出した、行き方や考え方。その「道」をたどり、創業者の事績を時系列に巡りながら、松下幸之助の経営観や人生観を学ぶ、「自修自得」の場。



松下幸之助に出逢える場所

松下幸之助創業者
94年の生涯で、幾多の苦難を乗り越える中に見出した、行き方や考え方。
その「道」をたどり、
創業者の事績を時系列に巡りながら、
松下幸之助の経営観や人生観を学ぶ、
「自修自得」の場。



パナソニック ミュージアム

松下幸之助歴史館

=====

◆参加費 : 1名につき **14,000 円**

※個人会員A入会申込付き 28,250 円

ご希望の方は協会ホームページより入会申込と交流会申込を同時に手続きください。

交流会申込時の会員番号は「0000」と入力ください。

内訳：参加費 14,000 円+入会金 3,000 円+6 月入会時年会費 11,250 円

※海外から送金の場合、銀行取引手数料 4,000 円が別途必要となります。

◆募集人数：**50名**

◆申込締切：**2018年7月1日(日)(申込先着順)**

※申込締切日後のキャンセルはできません。参加費をお支払いいただきます。

◆申込方法：**ホームページよりオンライン申込** (<http://www.jsdmt.jp/>)

- 1) 車来場は固くお断り致します。
- 2) 参加決定者には参加券と請求書をお送り致します。参加費の納入は参加確定後に
お願い致します。
- 3) 同業者制限ありませんが、当日機密誓約書等への記名が必要となる場合がございます
ので予めご承知置き下さい。
- 4) 昼食の準備はございません。昼食を済ませてから集合下さい。